

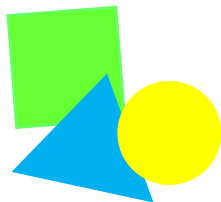
第 180 号

2021年 9 月

# ラルーラ通信

<発行>

中部学院大学  
子ども家庭支援センター  
〒504-0837 岐阜県  
各務原市那加蛸田町30-1  
Tel.058-375-3605  
fax058-375-3609



“結果”が出てから“考える活動”が始まる！

中部学院大学教育学部子ども教育学科  
林 茂 男

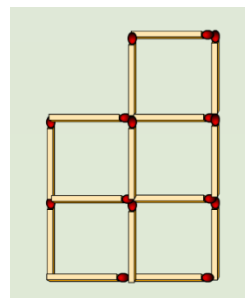
ここでは、2つの問題を例に挙げて話をしてみたいと思います。この2つの問題は、中部学院大学への入学に関心のある高校生に対する話の中で取り扱ったものです。

## 【問題1(どれを取る?)】

マッチ棒を並べました。1本取り除いて正方形を1つ減らしなさい、という問題です。高校生の多くが、数分経っても解決できず考えています。考えているというより、思考が停滞しているという状態です。

考えなければ 30 秒もあれば解決できます。マッチ棒は 15 本しかありません。手当たり次第順に取り除いてみるのです。そうすると、「できた！」となります。子どもの得意な解決方法です。

実際に大切なのは、これは結果が得られただけで本当の解決ではないということです。子どもは、取り除いたマッチ棒をもう一度もとに戻し、そして再度取り除くという活動を繰り返します。この繰り返しの活動で、正方形が 1 つ減るという状況や仕組みを実感するのです。この繰り返し活動が非常に重要で、このことが子どもの考える力を育てることになるのです。



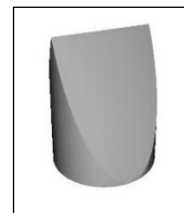
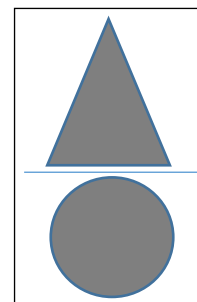
## 【問題2(どんな形?)】

私と高校生の対話です。私「これからスクリーンに影を映します。まず、後ろから光を当てます。次に、向きを変えて上から光を当てます。さて、これはどんな立体でしょう。」高校生「円錐です。」私「違います。」その後沈黙となりました。

高校生は、算数・数学科の学習で馴染み深い円錐が想起され、すかさず答えました。ここまでは学習の成果として大変よいと思います。

もし、子どもに同じように問題を出したらどうでしょう。どんな形かを想像するより、早くスクリーンの後ろ覗きたくてしかたがない心境になっている子どもが多いのではないのでしょうか。想像してから確かめることも大切です。でも、本当に大切なことは、どのように確かめるかということです。実物を手に取り、前後、左右、上下と様々な角度からこの立体を眺め、影と結びつけ、わいわいガヤガヤしながら実感を伴って納得するのが大切です。これも、結果が出た後の活動が子どもの考える力を育て一例です。

高校生の様子から、私の経験をもとに小学校低学年以下の子どもならどのように活動するかを想像してみました。生き生きと目を輝かせた子どもの豊かな活動が、思考力を育む素地となる様子を思い浮かべるのは楽しいです。



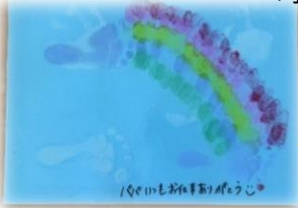
## 赤ちゃんの日 毎月開催中



7月の様子

7月より毎月1日は「赤ちゃんの日」とさせていただきます、皆様のご協力も得て赤ちゃんだけでのんびりと遊べる日として定着してきました。お子さんたちは広いフロアをのびのびとハイハイで自由に動き回り、保護者の方々もいつもとは違う雰囲気の中で、のんびりとひとときを過ごしました。お子さん同士の年齢(月齢)も近いこともあり、初めて同士でも自然とおしゃべりも始まり、子育て交流も盛んでした。

また月によっては手形・足形アートも楽しみ、見本の中から好きなデザインを選び小さな足形をとって様々な作品を仕上げたりもしてママのリフレッシュ時間も設けました。



足形を並べて虹の形に見立て  
優しい作品に仕上がりました。  
パパへのメッセージも添えて!



## みんなで遊ぼう!

今年の「みんなで遊ぼう!」は、個々での親子遊びを中心に楽しみながら、友達も意識できるような遊びのプログラム内容です。毎回テーマを決め、家庭ではできないようなダイナミックな遊びもプログラムに入れ、じっくり親子で向き合って楽しめます。新聞紙で遊んだり大小のボールで遊んだり、夏の時季は主にいろいろな水遊びを楽しみました。

その中で土曜日は主に製作遊びを楽しんでいます。9月の遊びは「風船トランポリン」を予定しています。たくさんの風船を膨らまし、圧縮袋に入れて空気を抜くとアラアラ不思議!風船トランポリンの完成です。跳ね返りの弾力も風船とは思えないくらいの強さです。家族単位で個別に作り風船はバルーン用のハンドポンプで膨らまします。出来上がるまでの時間もワクワクしながら楽しめるのもいいですね。

### 9月4日(土) 製作遊び「風船トランポリン」

お待ちしております。(材料の準備がありますので事前予約をお願いしています)



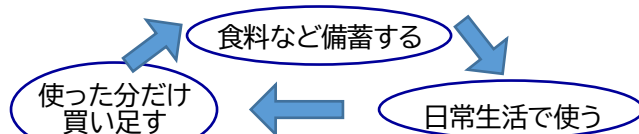
## 防災の日

9月1日は防災の日。近年は地震や豪雨災害やなど様々な地域で自然災害のニュースが聞かれています。いつ住んでいる地域が自然災害に合ってもおかしくない状況です。この機会にご家庭で防災について再確認してみてください。

- ① 地域の防災マップの確認を  
避難場所の確認。そして日中災害が起きた場合 どこに集合するか家族で確認を。

- ② 避難リュックの確認  
「非常の持ち出しバック」…必要最低限の物を入れ、すぐに持ち出せるようにラジオ・懐中電灯・非常食(簡単に食べられるもの)・水・常用薬・保温シート・ホイッスル など詰めすぎは要注意!詰めたら持ってみること背負ってみることもお忘れなく。

「常備蓄」… 緊急事態に備える物 家族が3日間過ごせる食料・用品をストックしましょう。  
ローリングストックを始めましょう



普段から少し多めに食材・加工品などを買って置き使った分だけ補充することで備蓄につなげます。食品に加え、生活用品にも応用できます。



落下物や転倒物のチェックも忘れずに!  
赤ちゃん用の安全なスペースの確保も見直しましょう

災害時、水や食料などの援助物資が優先され、おむつや衛生用品が届くまでに時間がかかることがあります。3日分の水と離乳食・ミルクは準備しておきましょう。ベビーカーは使えないこともあるので抱っこ紐も用意しておくこと便利で安全です



## 子育て相談 毎日午後は相談日(要予約)

### 子育て相談

時間:14:00頃~16:00頃まで

事前予約 058-375-3605 まで

余儀なく生活の仕方が変わってきたこの頃。子育てのストレスや迷いも積み重なるばかりです。そんな中 ラルーラでは、毎日午後は相談日として(1時間程度 要予約)相談窓口を設けました。「なんだかこの頃食べないなあ…」「夜なかなか寝てくれない」など困りごとや日常の大変さを気軽に話に(おしゃべりしに)来ませんか。子どもを遊ばせながらおしゃべりしましょう。予定が空いていれば当日でもOK。気軽にお電話ください。

## 中秋の名月 によせて

今年の中秋の名月は9月21日(火)です。夏が終わると空が高くなり空気も澄みこの時期一番月が綺麗に見える時期です。今年はお月見を楽しみませんか？



**白玉団子作り** いつも親子クッキングで一番人気白玉団子作りです。粉と豆腐を混ぜて丸めて茹でるだけ。2歳前後のお子さんも熱い鍋と熱湯に気をつければ、十分楽しめます。お団子が上手く丸められなくてもコネコネするだけでも作った気分です。茹で上がったお団子にきな粉や醤油あんをかけてどうぞ。

材料の量は目安です粉と豆腐を少しずつ混ぜながら硬さを加減してください

**材料:**白玉粉…1袋(200g)  
豆腐…1丁(約350g)

**作り方:**① ボールに白玉粉と豆腐を入れよく混ぜる  
② 団子を作る  
③ 鍋にお湯を沸かして茹でる(浮かんできたらOK)

☆コツ 白玉粉・豆腐の量は適宜お団子は丸くした後指先で潰した形にすると湯で時間の短縮に。

**秋の七草** ススキ、ナデシコ、フジバカマ、キキョウ、オミナエシ、クズ、ハギ。よく耳にする草花の名前ですが、実際に野山で探すのは案外難しいものばかりです。でもススキだけは、回りの自然に目を向けると身近に見つけることができます。目星をつけておき、ハサミを持って出かけましょう。(ススキは手で千切ろうとすると手を切ることもあるので気をつけて)持ち帰ったススキを空き瓶などに入れて飾るだけで雰囲気が変わりお月見気分が盛り上がる間違いなしです。

**お月見モビール**  
お母さんのリフレッシュ講座も今月は「お月見モビール」です。お子さんの足形をうさぎに、手形はお月様に見立てた可愛いモビールや



他にも子ウサギの仕草が可愛いモビールなど、大人可愛い作品も多数揃えています。細かな作業もありますが、意外と簡単に出来ます。出来上がったモビールが風にゆれると思わず見とれてしまいます。挑戦してみてもいいかな？

## ランチタイムコンサート

吹奏楽部の有志(主に教育学部)によるランチタイムコンサートを今年も学生たちが計画し、主に毎週金曜日に開催しています。先日は、童謡メドレーに加え、手遊びも入れてプログラムに変化をつけるなど学生たちも工夫していました。学年でグループが分かれたり楽器で分かれたり様々です。また、誕生会の時には「Happy Birthday」の曲も弾いてくれて一緒にお祝いしてくれます。一緒に楽しいひと時を楽しみましょう！！







## <ラ・ルーラ開設日> 火・水・木・金・土曜日



催しがあるときも ラ・ルーラ内では自由に遊べます。

10月の予定						
日	月	火	水	木	金	土
					1 赤ちゃんの日 (終日)	2 11:00頃～ みんなで遊ぼう (製作遊び)
3 CLOSE	4 CLOSE	5	6 すくすく測定 (随時)	7	8 11:00頃～ みんなで遊ぼう (散歩:学びの森)	9
10 CLOSE	11 CLOSE	12	13	14 11:00頃～ みんなで遊ぼう (散歩:草花摘み)	15 誕生会 12:45～	16
17 CLOSE	18 CLOSE	19 すくすく測定 (随時)	20 11:00頃～ みんなで遊ぼう (ポール遊び:戸外)	21	22 移動図書 11:00～	23
24/31 CLOSE	25 CLOSE	26 11:00頃～ みんなで遊ぼう (散歩:どんぐり拾い)	27	28	29 誕生会 12:45～	30

お問い合わせ先 TEL: 058-375-3605 FAX: 058-375-3609



## 10月の行事・内容紹介



「赤ちゃんの日」終日 1日(金) 終日0歳の赤ちゃんの親子さんのみ ゆったりと過ごしていただく日です。  
(皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。)

「みんなで遊ぼう」 11:00頃～ 親子で楽しみながら少しずつ友だちとも関わって遊びます。

2日(土) 製作遊び 「どんぐりやじろべい」

8日(金) 散歩 「学びの森」まで出かけ かけっこなど体を動かして遊びます。

14日(木) 散歩 キャンパス敷地内で草花摘みをしたり、虫探しをしたりして楽しめます。

20日(水) 戸外でポール遊び 戸外のグラウンドへ出かけポールを転がしたり追いかけてたりして遊びます。

26日(火) 散歩 いろいろなどんぐりを探しに出かけます。

「すくすく測定」 随時 測定機器は終日用意しています。お子さんの機嫌の良い時にいつでもどうぞ。

6日(水)19日(火)

「移動図書」 11:00頃～ 大学図書館司書による読み聞かせと書籍の紹介

22日(金)

「誕生会」 12:45頃～ 10月生まれのお子さんをお祝いします。

15日(金)29日(金) 「密」を避けるために2回に分けて個々でお祝いします。

\*誕生カードなどを準備しますので参加される方は事前予約をお願いします。

「お母さんのためのリフレッシュ講座」 随時 (見本が用意してあります。いつでもどうぞ)

「秋のモバイル」 先月に引き続き秋のモバイル第4弾。先月とは違うモチーフ(お月見ウサギなど)で仕立てます。

「ランチタイムコンサート」 12:45～ 吹奏楽部の学生によるコンサート 主に金曜日

(学生の授業等により変更有。予約時にお問い合わせください。)

